

子育てコリドーの形成による切れ目のない支援の推進

〔 亀岡市 〕

総事業費：45,000千円

事業の概要・背景

【概要】

○ガレリアかめおか、JR亀岡駅、市役所を結ぶゾーンを「子育てコリドー(回廊)」と位置づけて、各ゾーンが役割(子どもの居場所や相談機能等)を明確にしながら連携し、地域住民と一緒に子育てするまちの実現を目指す。

【背景】

○JR亀岡駅周辺において、新しい住宅地の整備が進む中で、新たに転入する子育て世帯が、孤立感や疎外感を持たずに、地域に順応して子育てができる環境整備が必要。

○新型コロナウイルス流行や親の働き方改革等、最新の社会情勢に対応した子育て支援体制が求められている。

主な事業

◇: 交付対象事業
◆: 関連事業

- ◇先輩ママやおばあちゃんと相談できる屋上庭園あそびば整備事業
- ◇子育て支援イベント「BCome+フェスタ」開催事業
- ◆ワンストップ窓口体制整備
- ◆企業型保育事業所の整備

事業成果指標

- ファミリーサポートセンター登録者数①
- ファミリーサポートセンター登録者数②
- 子育て相談件数

	令和元年(基準値)	令和5年(目標値)
○ファミリーサポートセンター登録者数①	793人	950人
○ファミリーサポートセンター登録者数②	347人	450人
○子育て相談件数	2,695人	3,200人

モデル性に係る取組(実現性・継続性・創意工夫)

ポイント

スタジアム周辺、市役所周辺、道の駅ガレリアかめおか周辺を結ぶゾーンを「子育てコリドー(回廊)」と位置づけ、成長段階に応じた支援を連携

- 「子育てコリドー」では、道の駅ゾーンの「子育てウェルカムゲート」を全ての子育て世代の「出会いの場」として位置づけ、乳幼児やその親の居場所を提供し、子育て世代の交流を促進する。
- 特にウェルカムゲートでは、屋上庭園を交流の場として活用するだけでなく、親が子どもと一緒に安心して働ける「シェアオフィス」を令和3年度以降に整備を進める。

